



ふれあいの丘天文館だより



【初心者天文講座】

『双眼鏡で秋の星空を見よう』参加者募集

- 日時 10月5日(土)午後6時～8時
- 内容 双眼鏡の基本的操作を学び、秋の星空を観望します。
- 場所 ふれあいの丘天文館
- 対象 一般(中学生以下は保護者同伴)
- 人数 15名
- 参加費 小中学生1名100円、大人1名300円(入館料として)
- 申込方法 開館日の午前9時～午後9時の間に電話で申し込み

【携帯写真週間】

『携帯電話で月の写真を撮ろう』参加者募集

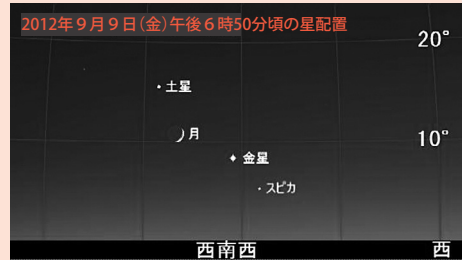
- 日時 10月16日(水)～18日(金)の毎日、第6回観望以降の各観望時間に開催。
- 内容 望遠鏡を覗いて見える月のクレーターを、お持ちになった携帯電話やスマートフォンのカメラで手軽に撮影して頂くイベントです。
- 場所 ふれあいの丘天文館

- 対象 一般(中学生以下は保護者同伴)
- 人数 各観望時間につき15名
- 参加費 小中学生1名100円、大人1名300円(入館料として)
- 申込方法 開館日の午前9時～午後9時の間に電話で申し込み
- その他 きれいに撮れたら、お友達にもメールで送ってあげましょう。きっと喜ばれますよ。商用目的の利用はご遠慮ください。

【天文情報】

西の空に月、金星、土星、スピカが集合

9月9日(月)の日没後、低い西の空に月、金星、土星、スピカが図のように集合して見えます。安全のため、太陽が地平線に沈んでから観察しましょう。



問 ふれあいの丘天文館 TEL (28) 3254

申 詳しくは

ふれあいの丘自然観察館だより

「大田原 イン 恐竜！」～恐竜のなぞを探ろう～

自然観察館の開館から15年が過ぎました。それを記念し、栃木県立博物館のご協力を得て企画展を開催します。子どもたちに大人気の恐竜展ですが、この機会に多くの市民の皆さまに「自然観察館」を知っていただけるようお願いしています。

当館は常設の昆虫・植物・化石などの標本展示をとおして、子どもたちに「自然のしくみや生命の素晴らしさ」を学ぶ「きっかけの場」としてその機能を果たしてきました。今回は「化石」にスポット当て、太古の地球に繁栄し、絶滅した恐竜から「生命の進化や変化し続ける自然・地球の不思議」を親子で考える機会になればと願っています。

●開催期間 9月14日(土)～1月19日(日)
※全長8m「ステゴザウルスの全身骨格」が10月5日(土)から展示されます。

☆ダビディスカブト初登場

現在開催中の世界のカブト・クワガタ展で、当館初展示のカブト(ベトナム産)を紹介します。このカブト



は外見上日本のカブトにそっくりですが、よく見るとその違いがわかります。大角の先端が「V」の形に、さらに途中から左右にトゲのような突起が出ているのが特徴です。このカブトは高価でしたが、現在は安価になり日本でも多く見られるようになりました。



☆マイスケッチ

好きな昆虫のスケッチ「マイスケッチ」を実施しています。これは昆虫をよく見てもらうために実施していますが、対象をよく観察する「科学の目」を育みたいという願いも込められています。作品は模造紙に貼りだしていますが、力作ぞろいです。大人の女性の見事な作品、迫力ある7歳男子のスケッチ(上図)などには驚かされました。皆さんも挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。



迫力のコーカサス

問 ふれあいの丘自然観察館 TEL (28) 3251

詳しくは